



認知症になっても 安心して暮らせる 地域づくりのために



【はいかい】に関する支援事業をご紹介します

お問い合わせ

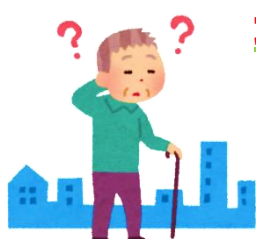
地域包括支援センター（市役所内） ☎24-3322

認知症の【はいかい】を知ってください

いわゆる「徘徊」、迷子や行方不明になる認知症のある方は、はじめから目的もなく歩き回っているわけではありません。その方なりの目的や理由があります。けれども、歩いているうちに目的や理由を忘れて、方向がわからなくなって、道に迷ってしまうこともあります。

男鹿市では、講習会などをおして「徘徊」を含む認知症の症状について正しい理解を広め、認知症になっても誰もが安心して暮らせる地域づくりを推進していきます。

このような願い、姿勢をもって、市民の皆さまにお知らせするチラシ等において、行動としての「徘徊」を表現する際は「はいかい」と表記しています。



地域で見守る！早期発見ネットワーク

町を歩く高齢者の方に不自然さや困った様子を感じたら、やさしく声をかけてみてください。あなたの「こんにちは」の一言が、無事に帰宅できるキッカケになるかもしれません。

また、行方不明の発生時には、近所を見つめる、通勤途中に気にかける等、可能な範囲で捜索にご協力ください。

迷子の心配がある方は『事前登録』を！

事前登録があった方が行方不明となった時、地域包括支援センターから協力機関（地域の商店や企業等）へ迅速に行方不明情報を発信し、捜索の輪を広げます。

ためらわずに、すぐ相談！

認知症の方が家に戻らない、
行方がわからなくなったら...

110番
男鹿警察署
☎23-2233



届け出に準備するもの

- ・住所、氏名、年齢など本人の基本的な情報（健康保険証、介護保険証）
 - ・身体的特徴、服装の情報・行方不明になった日時と状況の情報・写真など
- 届け出の際は、本人の日ごろの様子（受け答えなど）が分かる方もご同歩ください